

指定管理施設の管理運営評価票（評価対象年度：令和２年度）

施設所管部署	健康福祉部 地域福祉課
評価対象期間	令和２年４月１日 ～ 令和３年３月３１日
評価対象年度指定管理料	５０，１３３，０００円

１．施設の概要等

施設の概要	名称	焼津市大井川福祉センター
	所在地	焼津市宗高５７２－１
	設置目的	地域福祉活動の拠点として福祉サービスの総合的な提供を促進し、福祉の増進を図る。
	設備の概要	(施設面積) 延床面積 3, 273.96㎡ (施設内容) 貸館設備、入浴施設、芝生広場

２．指定管理者の概要等

指定管理者	名称	焼津市社会福祉協議会
	所在地	焼津市大覚寺３丁目２－２
指定管理業務の内容	○施設の利用に関する業務 ○福祉避難所に関する業務 ○施設の運営に関する業務 ○その他市長が必要と認める業務 ○施設及び付属設備の維持管理に関する業務	
指定期間	平成３１年４月１日 ～ 令和６年３月３１日	

３．指定管理者業務運営項目評価

評価項目	指定管理者		市	
	自己評価	評価の理由	評価	評価の理由
１．実施体制に関する評価	B	施設管理については、協定書等のおり施設運営体制を整え、その水準に概ね沿った管理内容である。業務内容に関しては、担当職員が対応している。また大井川支所の全職員で協力し、電話対応や窓口対応を行っている。 施設に関しては開設から１９年以上が経過し老朽化が進んでいる。普段から施設内外や設備にも気を配り不都合等あった場合には、迅速に対応出来る様、努めている。再委託業者と連携し保守点検等を行い、また不具合や故障に関しては担当課と相談しながら早急且つ適切な対応を行っている。 また、来館者の声やアンケート、意見箱を基に来館	B	所長を中心として、指揮系統が明確になっている。月例報告は協定書どおり行われている。 施設の老朽化が進んでおり、修繕の必要な箇所も増えているが、適切な対応に心掛け、安全に施設を利用できている。不具合や故障などは市へ適切に行われている。 デイサービス利用者にも協力をいただき、防災訓練を年２回実施し、緊急時に備えている。

		者が快適に利用していただけるように努めている。 管理運営に関しては、市民団体等の代表者を委員としてお願いし、外部からのチェックをしていただいている。		
2. サービス内容や水準に関する評価	B	常に笑顔で挨拶、迅速な対応を徹底した。利用者アンケートの結果、来館者は大井川地区にお住いの方が多いため、地元地域に根付いた会館運営を行っていくことを心掛けている。誰もが利用しやすいよう施設内の環境にも気をつけ、快適に利用していただけるよう努めている。	B	アンケートを実施することで、利用者の声を聞き、それに応えていこうという姿勢がみられる。また、運営委員会を開催し、管理運営内容についての検証がなされている。アンケート結果では、9割近くの方から「満足」「やや満足」の評価をいただいている。また、裁量の範囲で可能な限りの修繕を率先して行った。
3. 収支等の評価	B	適正な帳簿等の管理により、健全な予算執行を行った。また経費削減のため、蛍光灯をLED照明へ変更するなど節電や省エネに努めている。	B	指定管理料の範囲内で予算が執行されている。収支差額が大きい点が問題ではあるが、新型コロナウイルスに係る休業や修繕工事の影響でもあるため、やむを得ないと判断した。
総合評価	B	焼津市より指示を受け、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、閉館や貸館時の利用人数の制限等を実施し、来館者数は昨年度に比べ大幅に減少した。 感染症が心配される中でも安心して会館をご利用いただけるよう、換気や消毒、マスク着用の徹底、消毒液のノータッチ式ディスペンサー等感染症対策用品を配置する等の対応をした。 焼津市担当課と協議の上、感染症対策のため、夏場の噴水プール開放や映画会、ほほえみ夏祭りは中止とした。利用者からは残念だという声が聞かれたものの、理解が得られた。 入浴施設利用者を主とする会館利用者の多くが普段から事務所に寄って声を掛けてくださり、顔なじみとなり、頻繁に利用していただいている。これも笑顔で挨拶をすることなど、継続した接客対応の結果であると思われる。	B	大井川地区の福祉拠点となっている。 職員への利用者からの声掛けや顔なじみの来館者が多いことなどから、来館者に親しみをもたれていることが伺える。 老朽化はやむをえないことであるが、不具合の発生した際の市への報告も適切に行われている。 新型コロナウイルス感染予防や修繕工事により休業した影響が収支にも表れている。その点はやむを得ないことであるため、総合評価は良好といっている。ただし、その差額を令和3年度の運営に活かし、修繕や必要な備品購入などに充てることを求める。

		今後も継続して会館の老朽化への対応や省エネ対策にも努め、安心安全快適な会館運営を行っていく。 当協議会の管理運営の理念「心休まる施設運営」及び方針「来館者の安全を第一」が来館者に理解していただけて、気軽に利用していただけるよう努めていく。		
--	--	---	--	--

● 参考

(単位：円)

			事業計画	令和 2 年度
事業 収 支 実 績	収 入	指定管理料	50,658,000	50,658,000
		利用料金		
		その他の収入	244,000	103,712
		計(A)	50,902,000	50,761,712
	支 出	人件費	6,763,000	6,393,629
		事業費（業務委託以外）	25,045,000	21,243,206
		事業費（業務委託）	17,359,000	15,904,896
		事務費	1,735,000	2,185,491
		その他	0	0
		計(B)	50,902,000	45,727,222
収支差引額(A)-(B)		0	5,034,490	

【評価区分】

評価基準：A（優良）協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。

B（良好）協定書、仕様書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。

C（課題含）協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。

D（要改善）協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。